

2016年11月9日

## 会津若松スマートウェルネスシティ IoTヘルスケアプラットフォーム事業への参画

株式会社UNI（代表取締役：白水重明）は、総務省「IoTサービス創出支援事業」における「会津若松スマートウェルネスシティ IoTヘルスケアプラットフォーム事業」を実施することを目的とした「会津若松市IoTヘルスケアプラットフォーム実証事業」に協力するため、本事業に参画致します。

「会津若松スマートウェルネスシティ IoTヘルスケアプラットフォーム事業」は、総務省「身近なIoTプロジェクト」における「IoTサービス創出支援事業」に採択された全国8事業のうちの一つで、本実証事業には20以上の産官学医療機関が参加致します。本実証事業では、モニターとして参加する市民を対象に、IoT機器からの生体情報等の各種データを一元管理しスマートフォンなどから参照できるようにした上で、次年度以降の食生活改善サービスや健康増進サービスなどの新サービスや、将来的な、利用者の承諾を得た上での事業者間でのデータ共有を可能にすることを目指します。

当社は、ヒト・モノ・イベントや属性などのあらゆる抽象概念をオブジェクト化し、これらにIPアドレスを割り当て、オブジェクト間の関係をグラフデータベースとして取り扱うことによりIoT<sup>\*1</sup>の世界を実現するソフトウェア『oVo<sup>\*2</sup>』を開発しています。

本事業では、異なる事業者間のデータ連携のためのセキュアなデータ保管・通信や異なるシステム・プロトコルをスムーズに統合する技術をオープンなプラットフォームとして提供致します。また、将来的には、集約データのグラフデータベース解析・二次利用、ユーザーによる動的なオプトイン・アウト管理を実現致します。

(\*1) Internet of Everything (\*2) Overware Vertex Object